

お知らせ



□第 20 回未来をのぞく住宅展
ASJ 八戸スタジオ
イオンモール下田
青森県上北郡おいらせ町中野平 40 番地 1 号
2/19 (金) 9:00 ~ 18:00 入場無料
2/20 (土) 9:00 ~ 18:00 入場無料
2/21 (日) 9:00 ~ 17:00 入場無料

詳しくはこちらをご覧ください。

□住宅展
ASJ 庄内スタジオ
出羽庄内国際村
山形県鶴岡市伊勢原町 8 番 32 号
3/20 (日) 10:00 ~ 18:00 入場無料
3/21 (月) 10:00 ~ 18:00 入場無料

詳しくはこちらをご覧ください。

イベント開催地、およびその近郊の方、是非お出でいただき、お声を掛けてください。



ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
仙台オフィス
TEL: 022-739-8931 FAX: 022-739-8932
秋田オフィス
TEL: 018-831-4315 FAX: 018-831-4316
HP: <http://www.issei-design.com/>
Blog: <http://www.issei-design.com/blog/>
Mail: info@issei-design.com



「青葉の UD-House」
仙台市青葉区、市街地から程近い住宅地に建つ平屋の住宅です。設計当初からバリアフリー住宅であることが条件になりましたが、バリアフリーに特化したデザインとはせず、いかにユニバーサル・デザインになり得るか、を設計の大きな目標として掲げました。



「滝沢 黒の平屋」
岩手県滝沢市、緑豊かな敷地に建つ平屋の住宅です。敷地は主要な道路から少し入り込んだだけの場所ですが、そこには多くの緑があり住宅の西側には鬱蒼とした雑木林が広がります。そのような敷地にご夫婦 + 子供の 3 人が暮らす住宅を設計しました。



「川を望む平屋」
秋田市に建つ平屋の住宅です。敷地は街中に位置しますが、周辺から切り取られたかのような静けさがあります。住宅南側には川があり、庭の木々の間から川を垣間見ることが出来ます。この川との関係性が、住宅の有り様を決定づけています。



「Ot-House Renovation」
秋田市の住宅地に建つ築 25 年程度が経過した住宅のリノベーションです。既存のプランは住宅の大きさを生かす切れていないと感じられ、台所が居間と分断されて LDK の一体感やゆったりした雰囲気欠けるものでした。



「北上 白の平屋」
岩手県北上市郊外に建つ住宅です。国道 4 号線から少し入り込んだ住宅地で良好な周辺環境ですが、西側前面道路の向かいには東側に開く 3 階建ての集合住宅があり、プライバシーやセキュリティへの配慮が必要になりました。



「青葉 Ym-House Renovation」
仙台市青葉区の高台に建つ、築 40 年あまりの住宅の全面リノベーション事例です。床面積 16 坪に満たない既存住宅は高さ 6 メートルあまりの玉石積擁壁の上に建ち、大規模な擁壁工事をしなければ確認申請を取得する事は難しくフルリノベーションで対応することにしました。

■特集 "平屋の住宅" 根強い人気をもつ平屋の住宅。同一平面の暮らしやすさは 2 階建てにはないものです。これまで弊社で手掛けた平屋の住宅たちを改めてご紹介いたします。

>> 春が待ち遠しいです

こんにちは。小野です！まだまだ先ですが、春が待ち遠しいです。お花見でお酒を飲みたいだけですが(笑)最近食器を集めるのがマイブームです。2つセットで飾っておきたいので、普段使わない物がどんどん増えてきてしまいます。おちょこと、とっくりのコレクションもありまして、このお酒にはこの形が合うなあとか、今日の気分ならこれだなとか選んで楽しんでます。が、ふと客観的に自分を見ますと、だんだんやばいなと思ってきた次第であります(笑)もう少し、女子力をあげなければと焦りながら、久しぶりに細かい作業がしたくて、テラダモケイさんのサイトを覗いてみました。なんと「ねこカフェ編」がまもなく発売されるとのことです！大変嬉しいです。発売されたら、即製作活動です。菅原さんのコーナーにあります通り、卒業と新たなスタートをきるとのことです。菅原さんには頼ってばかりで沢山支えてもらいました。本当に感謝です。応援してます！事務所としても春からまた新たなスタートができるように努力していきたいと思います。



>> ご挨拶

皆様こんにちは。いつもニュースレターをご覧いただきありがとうございます。突然ですが私、菅原友里恵は、来月に結婚を控える準備のためこの事務所を卒業することとなりました。つきましては、ニュースレター内、私のコーナーは今月号で最後となります。今まで完全なる個人的視点、嗜好の記事を温かく見守っていただきましてありがとうございました。事務所では 3 年弱という短い期間ではありましたが、初めて勤めた設計事務所、いろいろと経験、勉強することができました。これも一緒に作り上げてきた所長、同僚をはじめ、事務所を支えてくださった皆様のおかげです。しばらくは家庭と勉強に専念し、落ち着きましたらまた建築の仕事へ復帰したいと思っております。ここで勉強したことを生かし、今後新たなステップを踏み出したいと思います。最後までお読みいただきありがとうございました。

2016 年 2 月 菅原友里恵

>> 編集後記

みなさん、こんにちは。2016 年も 1 ヵ月半が過ぎ、2 月中旬になろうとしています。ここまで雪は多いとは言えませんが、極端に少なくもなく、溶けては降ってを繰り返している感じです。今週後半は暖かくなるようですが何せまだ 2 月、県内各地の冬祭はこれから本番です。予断は許しませんが、できればわずかで春の気配を感じたいものです。さて、本人担当のコーナーにもありますように、菅原友里恵さんが 2 月半ばで退職することになりました。3 年弱とそれほど長い期間ではありませんでした、堅実な仕事ぶりです。事務所のために頑張ってくれました。残念ではありますが、おめでたい理由での退職ですので笑顔で送り出したいと思います。これからも建築への情熱を忘れずに頑張って下さい。ありがとうございました。当面小野珠海と 2 人態勢になりますが、4 月からは新たなスタッフを迎え入れて、それはそれで強力な布陣で臨みたいと思います(笑)。今シーズンはまだ吹雪による高速道路の通行止などに遭遇していません。すんなりと春になるとは思えませんが、1 ヵ月後は 3 月の中旬、渡り鳥が帰る姿を早く見たいものです。最後までお読みいただきましてありがとうございました。それでは次回もどうぞお楽しみに。



1 月最終日、太平山三吉神社のどんと祭。裸参りはありませんが、こちらでもできれば行きたい行事です。この頃は雪も少なく、おれやお守りに 1 年の感謝を込めて投げ入れ、燃える炎の前でしばらく暖を取りました。